

コバンモチ

か めい
科名 ホルトノキ

べつ めい
別名

がく めい
学名 *Elaeocarpus japonicus*



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分 布 ほんしゅう き いはんとう ちゅうごくちほうせいぶ しこく
本州 (紀伊半島、中国地方西部)、四国、
きゅうしゅう おきなわ ちゅうごく たいわん
九州、沖縄、中国、台湾

は かたち
葉 の 形 だえんけい ちょうだえんけい
楕円形、長楕円形

は ふち
葉 の 縁 きよし
鋸歯

は さき
葉 の 先 えいけい えいせんけい
鋭形、鋭尖形

は しゅるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付方 互生

は きぶ えんけい
葉 の 基部 円形

み しゅるい かくか
実 の 種類 核果

はな がくいろ みどりいろ めだ いろ
花・萼色 緑色や目立たない色

せつ 説
めい 明
やや湿った場所に生育し、高さ5-7mの常緑の中高木です。樹皮は灰色または灰褐色で滑らか、目立たない皮目が連なった細かいちりめん模様ができます。葉の表面は深緑色で光沢がありますが古い葉は紅色、裏面は淡緑色やや灰色です。花は葉腋から総状花序に下向きに緑色や目立たない色の花が咲きます。実は核果で楕円形、長さ約1cm、熟して黒紫色になります。